

DAIEI
Angel

ポータブル蒸留水製造器

MINI-CLASSIC CT

ポータブル蒸留水製造器 ミニクラシック CT

取扱説明書

※ご使用前に必ずお読み下さい

DAIEI DENTAL PRODUCTS CO.,LTD.
OSAKA JAPAN

CONTENTS

1. 重要事項
2. ガラス容器について
3. 電気要件
4. どのように蒸留するか
5. 開封のさい
6. 最初のスタート時に
7. 通常使用方法
8. メンテナンス & 清掃について
9. トラブルシューティング

使用前には全て取り扱い説明書の記載事項をお読み下さい。
もし不明な個所があれば最寄りのディーラーか代理店にお問い合わせ下さい。

1. 重要事項

- ・ ガラス容器を設置する際は必ず蓋は取り外して下さい。
- ・ 必ず屋内でご使用下さい。
また壁からは最低約8センチはスペースを空けて下さい。
- ・ 未使用時は必ず電源コードは抜いて下さい。
- ・ 水や他の液体が本体に浸されないようにして下さい。
- ・ 電源コードが破損や被覆している場合は直ちに交換して下さい。
- ・ お子様の手の届くところには設置しないで下さい。
- ・ アース線は必ず接続して下さい。アース線が確認出来ない場合は
最寄りの電気店にご確認下さい。
- ・ 煮沸槽を本体から外す際は必ず温度が下がっていることを確認して下さい。
- ・ 延長コードの使用はお止め下さい。

2. 付属のガラス容器について

- 付属のガラス容器に関して次の点を遵守下さい。
- 電子レンジやオーブンに入れたり、ストーブの上に置かないで下さい。
- 熱い液体や食べ物を入れないで下さい。

3. 電気要件

- 延長コードは使用せず直接電源に差し込んで下さい。
またアース線は必ずご使用下さい。
- 最大使用時に約8アンペア消費しますので
電源容量は使用前にご確認下さい。
- 最低10アンペアは確保して下さい。

※ 電源差し込み口が濡れた場合は乾いた布等でしっかりとふき取り
十分に乾燥するのを待ってからお使い下さい。

4. どのように蒸留するか

- 蒸留水は水蒸気の液化と活性炭フィルターのコンビネーションによって生成されます。
- まず注がれた水が温められ煮沸されます。煮沸により菌や生物学的汚染物質は殺されます。蒸気は、ほぼ全ての汚染物質を残して上昇します。
- 蒸気は、最後のステップとして蒸留水となり、冷たい空気が蒸気の温度を減少させる凝縮器に入り、さらに活性炭フィルターにより浄化されます。浄化された水は安全なガラス製の容器に満たされます。

5. 開梱したら

●付属のガラス容器に関して次の点を遵守下さい。

- ・ 電子レンジやオーブンに入れたり、ストーブの上に置かないで下さい。
- ・ 熱い液体や食べ物を入れないで下さい。
- ・ 食洗器にて洗浄する際は上層部にて設置して下さい。
- ・ スチーム・ピュアは頑丈な段ボールによって箱詰めされておりますので慎重に開梱願います。

●同梱物

1. 煮沸槽(ステンレス製)

ヒーターに電源を供給するコネクタ付

2. 水位インジケーター

煮沸槽内に設置する水位計測棒→この水位を超えない事

3. ヒーター

煮沸槽に内臓されたパイプヒーター(820W)

※ 熱注意:使用後30分はドアを開けないようにして下さい。

コンデンサー:蒸気は煮沸タンク内の水の表面から上昇すると、それが蒸留水に変換するファンから強制的に空気によって冷却される凝縮器に入ります。

4. 蓋

蓋のツマミをしめつけて、煮沸槽を密閉します。

5. 煮沸槽収納扉

内部に煮沸槽を収納します。

※ 熱注意:使用後30分はドアを開けないようにして下さい。

6. ラジエーター

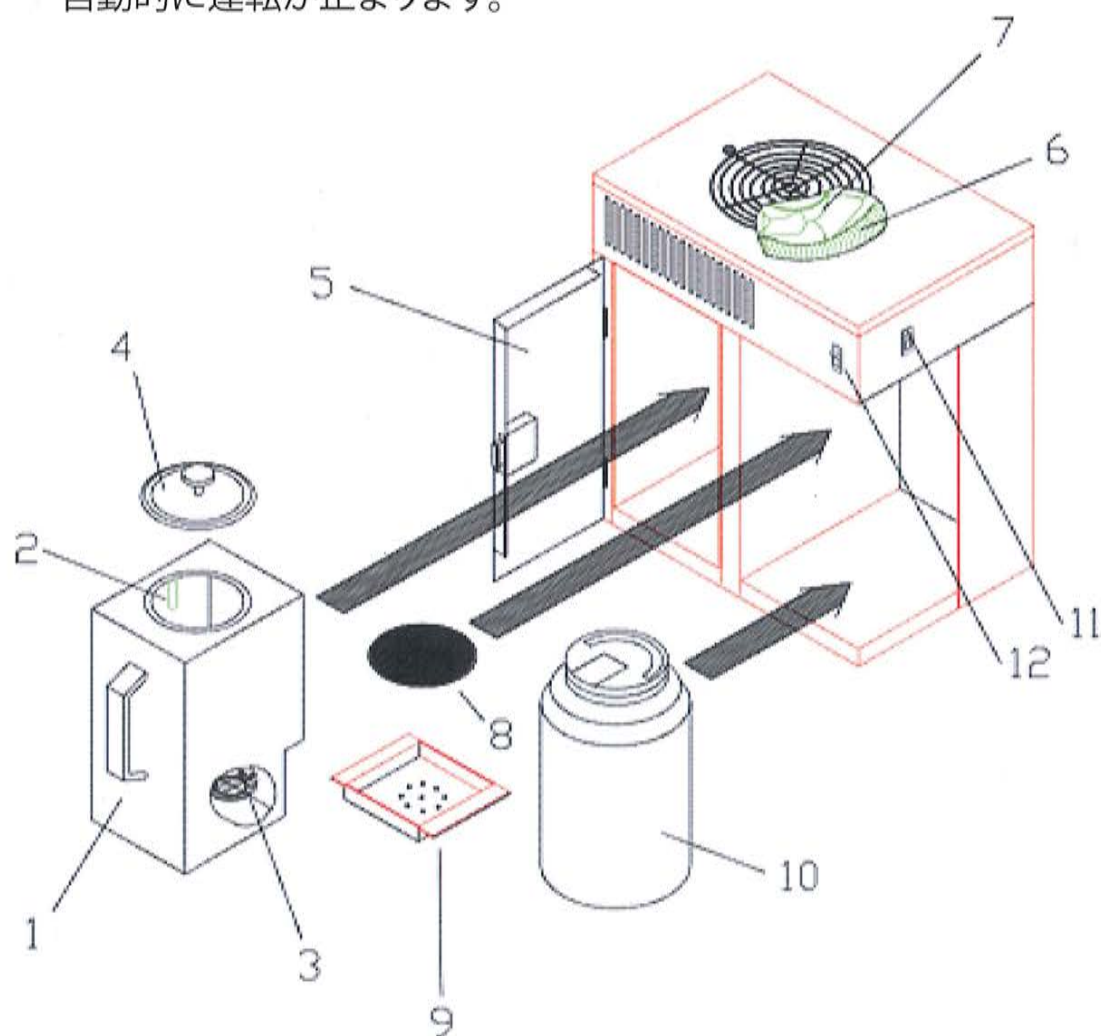
蒸気は沸騰タンクの水の表面から上昇し、ラジエーター内部に入るとファンによって空冷され蒸留水となります。

7. 冷却用ファン

ラジエーターに風を送り冷却させます。

5. 開梱したら その2

- 8. 活性炭フィルター
水が容器に浸される前に活性炭フィルターによって最終的にろ過されます。
- 9. フィルターハウジング
活性炭フィルターを収納するハウジング
- 10. ガラス容器
把手付きの蓋がついており使い勝手が良い。
- 11. メインスイッチ
主電源のオンオフ
- 12. サイクルスタートスイッチ
蒸留水生成用のスタートスイッチで、蒸留水が3.5リットル作れると自動的に運転が止まります。



6. 最初のスタート時

- ① 扉を開けて、煮沸槽を取り出して下さい。
- ② 煮沸槽の上部にある円形の蓋を取り外して下さい。
- ③ 水道水を煮沸槽内に入れて下さい。水は煮沸槽内上部より出ているネジ(水位インジケーター)の先端部より高くないように満たして下さい。
- ④ 煮沸槽の蓋を閉めて下さい。蓋のノブを時計回りに締めて密閉して下さい。
- ⑤ 煮沸槽を本機に収納して下さい。電源コネクタが連結するようしっかりと最後まで押し込んで下さい。
- ⑥ 扉を閉じて下さい。
- ⑦ 水のガラス容器の蓋を取り外し本機右側に置いて下さい。
最初の1回目の水の抽出時には活性炭フィルターは使用しないで下さい。
- ⑧ 電源コードをまず本機後部に差し込んで下さい。
その後コンセントに差し込んで下さい。
- ⑨ パワースイッチをONにして下さい。
- ⑩ START CYCLEスイッチを入れて下さい。
- ⑪ 3.5時間後に自動的に停止するまで放置して下さい。
- ⑫ 抽出された水に活性炭フィルターを浸して下さい。
決してその水は飲用しないで下さい。
- ⑬ 蒸留水は他の容器に移してして頂いたうえで、1分間活性炭フィルターを浸して下さい。何度かフィルターは裏表を返して下さい。
- ⑬ その後所定の場所にフィルターを設置して下さい。
- ⑭ 再度、ガラス容器を本機に設置して下さい。

7. 通常運転

- ① 煮沸槽が冷めている事を確認して下さい。
- ② 扉を開けて煮沸槽を所定の位置より取り出して下さい。
- ③ 煮沸槽の蓋を開けて下さい。
- ④ 試運転の際の水が残留していないか確認して下さい。
- ⑤ 水道水を満たして下さい。水位はインジケーターを越えない様に。
- ⑥ 蓋を閉めて下さい。蓋は過度に締めすぎない様に。
- ⑦ 煮沸槽を収納して下さい。扉を閉めて下さい。
- ⑧ ガラス容器に蓋が残っていない事を確認したうえで設置して下さい。
- ⑨ スイッチをONにして下さい。
- ⑩ START CYCLEスイッチを押して下さい。
- ⑪ 3.5時間後に自動的に止まります。稼働中は絶対に煮沸槽の扉は開けないで下さい。

※高温になり非常に危険ですので運転中は決して煮沸槽の扉を開けないようにして下さい。

8. メンテナンスとクリーニング

しっかりとメンテナンスを行えば長期に渡り高品質の蒸留水をご提供できます。
次に記述する内容はあくまでも平均的な水質下においてのメンテナンスになります。
もし水質が著しく劣るのであればメンテナンスの頻度を上げて頂く必要がございます。

メンテナンス

○毎回

運転前には煮沸槽内に残留物が無い事を確認して下さい。

毎回煮沸槽はゆすいで下さい。

○毎月、30ガロン毎(約113リットル)

煮沸槽を清掃して下さい。方法は以下の清掃部をお読み下さい。

○3ヶ月毎

活性炭フィルターを交換して下さい。

外装部を拭き、汚れを取って下さい。

○クリーニング

外装部

ステンレス用のクリーナーをご使用下さい。

●活性炭フィルターの交換について

フィルターは水のPHを調節させる為の最終工程になります。また、飲料用としては水の味を向上させます。フィルターの交換は3ヶ月毎、もしくは水の味が落ちてきたとお感じになった時に交換して下さい

交換方法

1. ガラス容器を取り出して下さい。
2. スライドを移動して古くなったフィルターを取り出して下さい。
3. 新しいフィルターは1分間別の容器にて水に浸して下さい。
4. 1分後にフィルターをセットして下さい。

8. メンテナンスとクリーニング その2

●煮沸槽のメンテナンス

煮沸槽内のスケール除去は重要です。熱源部であるヒーターに堆積しますと寿命を短くしてしまう恐れがあり、高品質の蒸留水のご提供が保証できなくなります。

1. 電源を全て切って下さい。
2. 電源を切ってから30分は放置して冷却させて下さい。
3. 煮沸槽を本機より取り出して下さい。
もし、冷却していない状態ですと煮沸槽は非常に熱いので火傷をする恐れがあります。
4. 煮沸槽のふたを取り外して下さい。
5. 残留している水は全て廃棄し軽く水洗いをして下さい。
6. 市販されているクエン酸40g (大さじ4杯程度)を別の容器等にいれ、少量のぬるま湯で溶かして下さい。
7. 水位インジケータ一部まで熱湯を入れながら溶かしたクエン酸を投入し、よく混ぜて下さい。

※ この時、絶対に煮沸槽を通電しないで下さい。

8. 温度が冷めにくくするため蓋をしっかりと締め、半日放置後槽内を再度水洗いして下さい。

9.トラブルシューティング

? 電源が入らない

- A.**再度電源コードをコンセントの最後まで差し込んで下さい。
ブレーカーが落ちていないか確認して下さい。
煮沸槽がしっかりと接続されているか確認して下さい。
START CYCLEスイッチが入っていないか確認して下さい。

? 煮沸槽が昇温しない

- A.**電源コードの確認をして下さい。
ブレーカーの確認をして下さい。
パワースイッチが入っているかどうか確認して下さい。
煮沸槽がしっかりと接続されているか確認して下さい。
ファンモーターが回っているか
もし上記が正常なら煮沸槽の熱源部の交換が必要となります。

? 水が蒸留されていないようだ

- A.**フィルター交換が必要
交換時は煮沸槽が常温である事を確認して下さい。

9. トラブルシューティング その2

? 本機の周りに蒸気がある

- A.** 本機の換気が不十分である可能性
本機は壁から5センチは離して設置して下さい。
換気部に遮断する物を置かない様にして下さい。

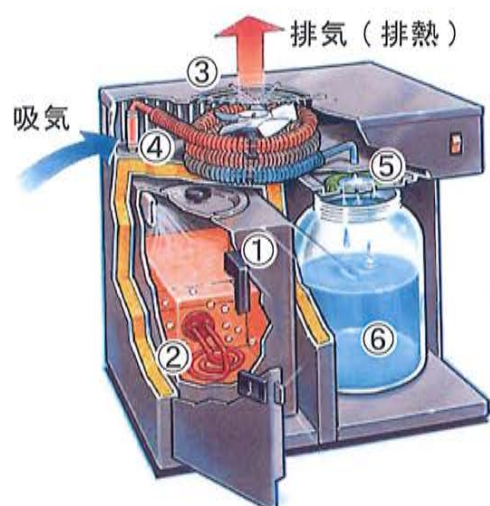
? ファンモーターが回らない

- A.** ファンの不良ならタイマースイッチの作動確認した上で
ファンモーターを交換して下さい。

? 本機より水漏れ

- A.** 煮沸槽の蓋がしっかりと留められているか確認して下さい。
活性炭フィルターが決められた位置にセットされているか確認して下さい。
ガラス容器が所定の位置にセットされているか確認して下さい。
熱ヒーターの接続部が緩んでいないか確認して下さい。

9.仕様と一覧



- ① 煮沸槽（着脱可能）
- ② ヒーター（煮沸槽に内臓）
- ③ 冷却用ファン
- ④ ラジエーター（蒸気冷却パイプ）
- ⑤ 活性炭フィルター（銀イオン添着仕様）
- ⑥ ガラス容器（貯留槽）

本体寸法	W350×H400×D250mm
本体重量	11kg
電源電圧	100V 50/60Hz
電力	820W
流量	約0.85ℓ/h（約3.5時間で3ℓ） ※3.5時間で1工程
蒸留水純度	1.9μS/cm（0.19mS/m）
付属品	ガラス容器（フタ付）×1 活性炭フィルター×1

●活性炭フィルターは3か月に1度交換して下さい

蒸留水水質試験結果

試験項目	試験結果	試験方法
pH（水温）	7.3（23℃）※	JIS KO101 11.1
電気伝導率（ms/m 25℃）	0.19	JIS KO101 12
塩化物イオン（mg/l）	2.0 未満	JIS KO101 32.5
酢酸イオン（mg/l）	1.0 未満	JIS KO101 42.4
酸消費量（pH4.8）(mgCaCO ₃ /l)	1.5	JIS KO101 13.1
全硬度（mgCaCO ₃ /l）	5.0 未満	JIS KO101 15.1
カルシウム硬度（mgCaCO ₃ /l）	0.5 未満	JIS KO101 15.2.2
イオン状シリカ（mgSiO ₂ /l）	2.0 未満	JIS KO101 44.1.1

※活性炭フィルター使用時



大榮齒科産業株式会社

本社 〒550-0003 大阪市西区京町堀1丁目10-17 TEL.06-6441-3332 FAX.06-6445-1276
東京営業所 〒111-0042 東京都台東区寿1-5-10 1510E'N8F TEL.03-5828-0024 FAX.03-5828-0026
名古屋営業所 〒464-0851 名古屋市千種区今池南29-24 TEL.052-731-0610 FAX.052-731-0626
福岡営業所 〒812-0895 福岡市博多区竹下2丁目4-3 TEL.092-473-7567 FAX.092-473-4897